

■物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金効果検証一覧表(令和7年度事業)

(単位:千円)

No	交付金事業の名称		事業実績	総事業費	うち 交付金充当	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業実施による効果
1	物価高騰対応重点支援 給付金(令和6年度低所得世帯支援枠・不足額給付一体支援) 【物価高騰対策給付金】 (事務費)	物価高が続く中で賃金が物価高に追いついていない課税世帯の負担を緩和するにあたって必要な事務経費	・定額減税(R6所得税30千円及び個人住民税10千円の減税)の際に、減税しきれないと見込まれる町民に対して給付した調整給付金(当初調整給付額)と本来給付すべき額に差額が生じた方等に対し、不足額給付として現金を給付した。 ・給付金支給等に係る経費 835千円	835	834	R7.2.1	R8.1.20	・賃金が物価高に追いついていない課税世帯(R6所得税額及び定額減税の実績額が確定した後に、本来給付すべき額と当初調整給付額に差額が生じた方等)に対する生活支援として効果的であった。
2	物価高騰対応重点支援 給付金(令和6年度低所得世帯支援枠・不足額給付一体支援) 【物価高騰対策給付金】	物価高が続く中で賃金が物価高に追いついていない課税世帯の負担を緩和する。	・定額減税(R6所得税30千円及び個人住民税10千円の減税)の際に、減税しきれないと見込まれる町民に対して給付した調整給付金(当初調整給付額)と本来給付すべき額に差額が生じた方等に対し、不足額給付として現金を給付した。 ・対象者数 定額減税対象者2,293名のうち989名 ・支給金額 17,970千円	17,970	17,970	R7.2.1	R8.12.5	・賃金が物価高に追いついていない課税世帯(R6所得税額及び定額減税の実績額が確定した後に、本来給付すべき額と当初調整給付額に差額が生じた方等)に対する生活支援として効果的であった。
3	元気しらぬか応援事業 【第2弾】	物価高の影響が大きい商工業者に対する応援とともに、町民に元気と活力を取り戻して頂くことを目的に実施する。	【第2弾】 ・発行額 68,240千円、利用額 67,776千円、利用率 99.32% ・応援券発送等に係る費用 5,340千円	73,116	73,115	R7.12.3	R8.3.26	・物価高の影響が大きい商工業者に対しての経済対策と町民に対する生活支援として効果的であった。
4	元気しらぬか応援事業 【第1弾】(国R7予備費分)		【第1弾】 ・発行額 68,350千円、利用額 68,088千円、利用率 99.62%	6,509	6,509	R7.11.6	R8.3.26	
5	元気しらぬか応援事業 【第1弾】(国R7補正分)		・応援券発送等に係る費用 5,819千円	67,398	67,397	R7.11.6	R8.3.26	
6	各水道料基本料金分免除事業	物価高が各家庭に経済的影響をもたらしている状況を踏まえ、町民の生活や経済活動を支援するため、各水道料の12～2月の基本料金分の免除を実施する。	・官公庁、公共機関等を除いた各水道料の基本料金分の免除 ・減免件数 延べ15,732件	28,504	13,905	R7.12.3	R8.3.25	・町民並びに事業者の負担軽減を図り、生活支援と経営支援として効果的であった。
合計				194,332	179,730			